

てまり通信第 110 号＜秋＞

2026 年 10 月発行

街路樹としてなじみの深い花水木は秋になると葉が紅葉し赤く小さな実をつけます。花言葉は「返礼」「私の思いを受けてください」だそうです、これは大正時代に日本からアメリカへ桜を贈ったお礼として、1915 年にアメリカから贈られたエピソードが由来だそうです。素敵ですね。（文 石黒喜美子）

最新点訳案内

『らくらくクッキング』7月号・8月号・9月号…「料理メモセレクション」「きょうのひと皿」「かんたん美味」のほか、「いろいろな食材で漬け活を楽しもう!」、「夏に食べたい! エスニック料理」などのレシピを集めて点訳しました。

『ねこのきもち』7月号・8月号・9月号…連載「岩合さんのネコこよみ」のほか、「ねこの冷え過ぎ&隠れ脱水にご用心!」、人と猫とでは異なる部分も多い、猫の血液型から健康のことまで「猫の血のはなし」などを選んで点訳しました。

『いぬのきもち』7月号・8月号・9月号…特集記事「必要性から失敗しないコツまで 散歩中のごあいさつ」、背筋がひやりとするような愛犬との日常にひそむ「犬にまつわるゾクッと話す話」などを点訳しました。

『まちづくりニュース 63 号』…2026 年 8 月に府中市社会福祉協議会が発行した情報紙です。

『府中市民交響楽団第 94 回定期演奏会』チラシ・プログラム…10 月 11 日に府中の森芸術劇場どりーむホールで開催された演奏会のチラシとプログラムです。

『手打ち』…7 月「筆洗」、8 月「天声人語」、9 月は新聞の読者投稿記事より「ぶらざ」を点訳しました。

点字体験学習

9 月末、市内小学校で点字体験の授業を行いました。点字の成り立ちの説明後、点字器に慣れるため「あいうえお」をまず打ってもらいます。目標は自分の名前を打つ（書く）ことです。打てた児童から手を挙げてもらい、てまり会員が順に回り、合っているか確認します。

この学習をきっかけとして点字に興味を持ってくれることを願っています。

てまり日和

“推し活”という言葉をご存じでしょうか。好きなアイドルやマンガ、アニメのキャラクターなどの“推し”を応援する活動のことです。

応援するのにこうでなければならないという規定はなく、グッズを買ったりライブに行ったり、SNS で発信したり。その人なりの応援の仕方があります。

若い頃、私はアニメ・マンガ好きでした。昔なので SNS などありません。情報を得るには関連本を買うしかなく、一時期は3冊のアニメ雑誌を買っていました。声優や新作アニメのことが載っていて読むのが楽しみでした。

結婚してからはそんな熱も冷め、アニメもほぼ観なくなっていました。ある時夫が「話題になっているらしい」と観たいと言った某アニメをサブスクで一緒に見始めてハマりました。その後、映画の公開、そして日本興行収入1位を記録と世間でも話題に。原作のマンガを大人買い（一度に全巻買う）して見事オタク魂復活！！そんな私の様子に夫は呆れていますが、まあ機嫌よくいるならいいか、と思っているようです。

オタクが復活して楽しい日々…のはずですが、ちょっと困ったことが。今はたくさんのグッズが売っていて、どれも買いたいけれどそれは無理。推しグッズを置ける広い部屋もないわけで…。

家族からの冷たい視線を感じつつも、これからもめげずに、楽しい推し活ライフを送っていければと思っています。グッズは増やさないようにして。

点訳ボランティアてまり 連絡先

てまりメールアドレス temari6ten@yahoo.co.jp

代表 石黒喜美子